PAT-NO:

JP358194622A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 58194622 A

TITLE:

SIDE RAIN COVER FOR CAR

PUBN-DATE:

November 12, 1983

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

IZUMIHARA, FUSAZOU

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

COUNTRY

IZUMIHARA FUSAZOU

N/A

APPL-NO: JP57077847

APPL-DATE:

May 10, 1982

INT-CL (IPC): B60J001/20

US-CL-CURRENT: 296/99.1

ABSTRACT:

PURPOSE: To prevent a person from getting wet when getting in or out of a

car by providing expandable side rain covers.

CONSTITUTION: Side rain covers 6, 7, 8, 9 are fitted to portions of doors 2,

3, 4, 5 of a car 1 so that the side rain covers 6, 7, 8, 9 can be expanded or

shrinked in conjunction with the opening/closing of the doors 2, 3, 4, 5 or

independently of the opening/closing of the doors. Since the side rain covers

6, 7, 8, 9 cover the upper portion of each door, a person is prevented from

getting wet when getting in or out of the car even in the rainy weather.

COPYRIGHT: (C) 1983, JPO&Japio

(19) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭58—194622

(1) Int. Cl.³ B 60 J 1/20

20特

識別記号

庁内整理番号 6519—3D **43公開 昭和58年(1983)11月12日**

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 2 頁)

切自動車用サイドレインカバー

顧 昭57-77847

②出 願 昭57(1982)5月10日

@発 明 者 和泉原惣造

川口市芝富士2丁目11番18号

加出 願 人 和泉原惣造

川口市芝富士2丁目11番18号

明 細 書

1. 桜明の名称 自動車用サイドレインカバー 2. 特許請取の範囲

自動無降の際、乗降口の上部に、サイドレイン
カバーボドアーの南田と連動が、スドアーの南田
と無関係に、今動又自動で、自動車乗降口の上部
モカバーすることを特長とする自動車用サイドレインカバー

3. 発明の詳細な説明

この基明は自動車条件ロ上部のサイドレインカバー用として登明されたものである。

一般に、雨のとうに自動車に乗る際、ドアーを 雨る、今がドアーに当るので、今を芋用うにして、 人が乗り、それから今を定全にたたみ、又扱部屋房の 足元に今を置く、又今を最初完全にたたんで今を えに自動車に入れ、次に、自分が自動車に乗る。 そのいずれかの方法で自動車に乗る。 前者の古法 ですと、 デ用るにして乗るので雨に濡れるのと、 濡れた今を自分の前を通しので、すでくが負いる。 枝着は、鬼金に傘もたちんでから来るので、その 固潮れる。

今度は、降りるとヨには、ドアーを用いて、ドアーに当るので、今を平同五にして降りるわけですが、久城り不完全な今の用さ状態等で降りるので雨に濡れないように充分注意しても濡れてしまう。

その更を考慮し発明なれたのが、自動車用サイドレインカバーである。

えず、自動車に乗るとう、ドアーを南けば連動して、無降口の上部についているサイドレインカバーが併びておみわれるすので、乗る人が、その下に入って今を包全にたたみ、傘を自動車内に入れてから乗る事が出来るので、傘の下でくもなれないし、ドアーの上部にサイドレインカバーでおみわれているので雨に濡れない。

降るとうには、ドアーを南くと、矢張り、柴降口の上部のサイドレインのパーが伸びておみわれますので、まず、自動車から降り、それから命を 安全に聞いてから、ドアーの表に出る事が出来る。 ので、絶対に雨に滲れる事がない。

لمن المن المناسخ

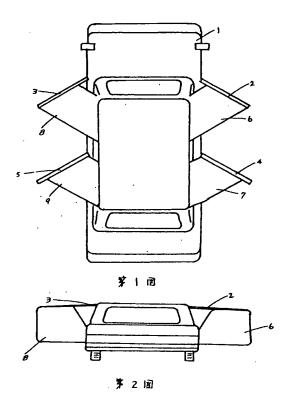
その必明の内容を関而にとって説明不以ば、月野車1の成る部分にサイドレインのパー6. 7,8,9 m 間により、ドアー2、3、4、5、の用闭により、ドアー2、3、4、5、の用闭と温動が、又ドアー2、3、4、5、の用闭と温動係に、牛動又自動ごサイドレインのパー6. 7、8、9、10、11、12、13が伸絡して、自動車のドアー上部をカバーをするので、雨の時、自動車条件の際、雨に溜れる事がないので便利である。

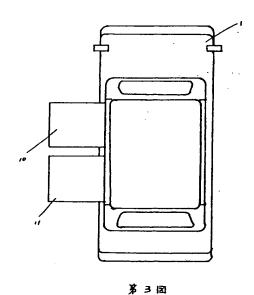
4 国御の節単な説明

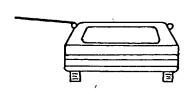
茅1頃、茅3間、茅5間は、本巻明の平面図 茅2風、茅4周、茅6団は、投影側面図である。 岡中、

1,自勤奉奉体

2, 3, 4, 5, F7-







第4团

